

3・4年生の家庭学習



学習時間のめやす
3年生は 40 分 4年生は 50 分

育ちや学びの特徴

- 自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなりますが、まだ手助けは必要です。
- 好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。
- みんなと行動することを好むとともに、口答えや反抗が少しずつ見られるようになります。
- 家族の温かい助言や励ましの言葉が、やる気を起こさせます。



自主的な学習習慣を身につける

自主性が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。語らい（言葉）の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになっていわれています。

「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識を持つ子どもが出てきます。自信を持たせたり意欲を膨らませたりするような励ましが必要です。



学習の特徴

- ◆総合的な学習の時間や社会、理科の学習が始まり、学習する内容も大きく広がります。
- ◆国語辞典や漢字辞典、地図帳の使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自学自習の基礎を学びます。
- ◆算数では四則計算（ $+$ 、 $-$ 、 \times 、 \div ）の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容も学ぶようになります。

家庭での支援

- ◆家庭の温かい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、宿題や持ち物を点検したりするなど手助けが必要です。徐々に自分でできるように支援していきましょう。
- ◆学習する前に、学習する場所の整理整頓を行い、自分で今日の宿題を確認させ、必ずやりきるようにするとよいでしょう。
- ◆学校などのお便りを親に渡す習慣をつけさせましょう。



- ★学習前に、勉強する場所の整理整頓をする。
- ★学校からのプリント類を親に渡す習慣をつける。
- ★今日の宿題を自分で確かめさせる。

家庭学習の例

国語

(音読)

- ・毎日音読する習慣を身につけましょう。
- ・文章を正確に読むことができるようにしましょう。

(漢字)

- ・正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- ・「とめ」「はね」「はらい」に気をつけて、丁寧に繰り返し練習しましょう。

(言葉)

- ・わからない言葉を国語辞典や漢字辞典で調べましょう。

(読書)

- ・いろいろな種類の本を選んで読むようにしましょう。

算数

- ・かけ算や割り算など正しい計算手順が身につくよう、毎日練習しましょう。
- ・三角定規や分度器、コンパスなどが正確に操作できるように、繰り返し練習しましょう。
- ・間違った問題は必ず見直し、もう一度やり直しましょう。

その他

- ・音楽で習ったリコーダーの曲などを練習しましょう。
- ・自分が興味あることなどを、本で調べてみましょう。
- ・学校で学習した内容を振り返り、自分の苦手なところの復習をしましょう。
- ・休日等に公共施設（博物館、科学館、図書館等）を見学したり利用したりしてみましょう。

